

## 令和7年度 T-time（探究学習分野）アンケート結果・分析

5：非常に当てはまる 4：まあまあ当てはまる 3：どちらでもない 2：あまり当てはまらない 1：全く当てはまらない ※肯定評価（5、4）

1 ESD講演会について (1年次実施 アンケート対象：1学年)	肯定評価	5	4	3	2	1	分析	
①ユネスコスクールの生徒としての意識が高まった。	82%	73	108	27	6	6	本校では1年次にESD講演会を実施し、ユネスコスクールとしての意識向上と国際・地域課題への関心を育んでいます。アンケートでは、意識が高まったとする生徒が82%、世界・地域の問題に目を向けるきっかけになった生徒が85%と高い成果が見られました。今後も持続可能な社会を考える学びを推進していきます。	
②世界/地域の諸問題に目を向けるきっかけになった。	85%	90	98	24	4	4		
<b>平均</b>		<b>84%</b>						

2 SDGs課題学習について (1・2年次実施、アンケート対象：全学年)	肯定評価	5	4	3	2	1	分析	
①ユネスコスクールの生徒としての意識が高まった。	77%	193	339	100	37	22	本校ではユネスコスクールとしてSDGs課題学習を進めています。この学習を通じて、世界の諸問題への関心や協働して学ぶ力、情報を収集・分析する力などに高い成長が見られ、全体平均は82%と良好な結果でした。一方で、プレゼンテーション力のさらなる向上や、学習と進路との結びつきを強めることが今後の課題として明らかになりました。これからも探究的な学びを通して、持続可能な社会の実現に貢献できる生徒の育成を目指してまいります。	
②世界の諸問題に目を向けるきっかけになった。	88%	263	342	60	15	11		
③「必要な情報を収集し分析する力」が身についた。	87%	213	388	65	20	5		
④「人前でプレゼンする能力」が身についた。	76%	183	340	101	53	14		
⑤「ペアやグループの人と一緒に活動する力」が身についた。	88%	312	298	53	22	6		
⑥SDGs課題学習は、自分の進路希望の達成に役立つと感じる。	78%	226	316	101	34	14		
<b>平均</b>		<b>82%</b>						

3 地域課題研究について (2・3年次実施、アンケート対象：2・3学年)	肯定評価	5	4	3	2	1	分析	
①ユネスコスクールの生徒としての意識が高まった。	79%	128	244	61	22	16	本校では、2・3年次に「地域課題研究」を実施しています。2・3学年対象のアンケートでは、全体平均は84%と良好でした。特に、地域の諸問題への関心（87%）、必要な情報の収集・分析力（87%）、発表力（88%）の伸長が確認できました。一方で、ユネスコスクールの生徒としての意識（79%）や、学びと進路の接続（81%）は今後の強化課題です。地域に根差した探究を通じ、学びを社会と進路へ確実につなげてまいります。	
②地域の諸問題に目を向けるきっかけになった。	87%	180	230	42	10	9		
③「必要な情報を収集し分析する力」が身についた。	87%	151	261	48	8	3		
③「必要な情報を収集し分析する力」が身についた。	79%	136	235	62	28	10		
④「人前でプレゼンする能力」が身についた。	88%	203	212	41	11	4		
⑥地域課題をテーマにした研究は、自分の進路希望の達成に役立つと感じる。	81%	164	216	51	30	10		
<b>平均</b>		<b>84%</b>						